

オンライン研修会のご案内

研修内容（詳細は裏面をご覧ください）

第1回 2021年8月8日(日)

13:30~16:30 家族における解決を生み出す会話のしくみ
~ブリーフセラピーとナラティブ・セラピーから~

神戸松蔭女子学院大学 人間科学部心理学科教授 **坂本 真佐哉 先生**

第2回 2021年9月19日(日)

13:30~16:30 人生100年時代の家族支援
~90歳、誕生日の一日~

一般財団法人 渋谷長寿健康財団 上席研究員 **小林 奈美 先生**

第3回 2021年10月10日(日)

13:30~16:30 家族理解入門 -家族の構造理論を活かす-
必読書:『対人援助職のための「家族理解入門」』(中央法規出版)

仕事場D・A・N主宰 **団 士郎 先生**

- **日 程** **オンライン研修(原則毎月第2日曜日13:30~16:30)**
次回、9月に第4~6回(11、12、'22/1月開催)のご案内をお送りいたします
- **問い合わせ先** NPO法人 日本家族カウンセリング協会 研修担当
TEL:03-3316-1955 E-Mail:jfca-kensyu@j-f-c-a.org
- **定 員** 70名
- **参加費** **協会員:5,500円/1回(税込)** ※宛名ラベルに会員番号の記載があります
一 般:6,600円/1回(税込)
- **申込締切日** 第1回(8/4水)、第2回(9/15水)、第3回(10/6水)

NPO法人 日本家族カウンセリング協会

東京都杉並区梅里 2-40-16 ビラージュ白井 7F

TEL) 03-3316-1955 FAX) 03-3316-1956 URL) <https://www.j-f-c-a.org>

● 各回の内容について ●

■8月8日(日) 13:30~16:30

家族における解決を生み出す会話のしくみ

～ブリーフセラピーとナラティブ・セラピーから～

坂本 真佐哉(さかもとまさや)先生

言うまでもなく、家族のあり方に正しいとか間違いないというものはありません。家族の数だけ文化があると言えます。つまり、家族支援において「普通の家族」などという概念は役に立ちませんし、幻想だと言っても過言ではないでしょう。それぞれの家族のあり方の中に既にある解決の力、問題に立ち向かう力を見つけていくことが家族支援でのヒントになりうると考えます。会話には、家族の持つ力を見つけ、主体的に解決するためのヒントを育む力があり、それが支援そのものとなります。正しい答えを教えることではなく、そのような会話のプロセスを提供するという専門性について一緒に学ぶことができればと思っています。

【プロフィール】神戸松蔭女子学院大学人間科学部心理学科教授。臨床心理士、公認心理師。15年あまり大学病院や民間病院での臨床実践を経て、現職。2007年度の1年間はナラティブ・セラピーに関してニュージーランドで在外研修。京都市のひきこもり支援スーパーヴァイザーや灘中灘高スクールカウンセラーを兼務。著書は、「今日から始まるナラティブ・セラピー」(日本評論社、2019)など

■9月19日(日) 13:30~16:30

人生100年時代の家族支援 ～90歳、誕生日の一日～

小林 奈美(こばやしなみ)先生

長寿少子化時代の家族支援について学びます。講義では、家族発達段階の最終章としての課題を取り上げ、現代の高齢者を取り巻く家族および社会環境の特徴についてお話します。グループワークでは、90歳を迎える誕生日の1日の物語を制作します。90歳を迎える主人公を中心に家族のジェノグラムを描き、ハッピーエンドの大団円ではない、家族の苦悩の物語をとおして、支援を必要とする人やその方法について考えます。

【プロフィール】渋谷長寿健康財団 上席研究員。博士(保健学)。保健師・看護師。専門は家族看護学、健康医科学。東京大学医学部保健学科卒業。同大学院医学系研究科博士課程修了、博士(保健学)。国家公務員共済組合連合会虎の門病院、文京区保健衛生部、小石川医師会訪問看護ステーションにて看護師として勤務。東京都老人総合研究所研究員を経て、東京大学大学院医学系研究科助手として勤務中、カナダカルガリー大学家族看護ユニツト初のポストドクとして研究留学。帰国後、鹿児島大学医学部助教授・教授、北里大学看護学部教授を経て現職。

■10月10日(日) 13:30~16:30

家族理解入門 -家族の構造理論を活かす-

必読書:『対人援助職のための「家族理解入門」』(中央法規出版)

団 士郎(だんしろう)先生

今回の zoom 講座は、六時間の一日対面ワークショップがコロナ禍の影響で半分の時間になったものです。そのため必読書を設定しました。受講までには是非、お読みいただいて「家族の構造」のことをおおよそでも理解しておいてください。話が分りやすくなると思います。対人援助の役に立つ、問題解決への道筋を模索して、私流にたどり着いているものです。皆さんのスキルにもう一つ加えられたらと思います。

【プロフィール】家族心理臨床家/漫画家/立命館大学大学院訪問教授

児童中心の心理臨床世界で長年活動していました。そこで実感した限界が家族療法・家族心理臨床に向ききっかけでした。その後、現在に至るまでの25年間、家族の面白さと有用性の実感が消えることはありません。現在は相談(家族面接、個人面接)、教育(大学院・大学)、現任者訓練(対人援助職者のための継続ワークショップ)、そして漫画家・執筆者としての発信すべてを、家族心理臨床をベースに展開しています。

● 申込み方法 参加費のお支払いをもって申込みとします

決済システム「[MiiT+\(ミータス\)](#)」を利用して、研修会参加費の支払いを行っていただくことになりました。詳細は別紙の「[MiiT+\(ミータス\)アカウントの作成方法](#)」と「[研修会申込み方法](#)」をご参照ください。参加費受領確認後、各回の研修の3日前までに、Zoom IDをメールでお知らせします。当日お繋ぎください。

※ 締切日以降の申込は、申込状況をお問い合わせください。

※ 自己都合によるキャンセルの返金はできません。